

第2回 新潟市陸上競技場及び新潟市体育館指定管理者申請者評価会議

公開プレゼンテーション 会議録

日時：令和5年10月12日（木）

会場：新潟市役所3階 対策室2

出席者：評価委員 高橋 努、速水 裕、彦根 昇、山本 悦史

事務局／司会：スポーツ振興課

傍聴者：0名

発言者	内容
開会	
事務局	ただいまより、申請者「公益財団法人新潟市開発公社」様によるプレゼンテーションを始めます。説明される方は25分以内で説明をお願いします。3分前になりますと合図を送ります。 20分が経過したところでもう1度合図を送りますので、プレゼンテーションを終了してください。その後、質疑応答を15分行います。なお、議事録作成のために、事務局で録音しますので、あらかじめ御承知ください。それでは、プレゼンテーションを始めてください。
《申請者「新潟市開発公社・新潟アルビレックスRC」による公開プレゼンテーション》	
事務局	ありがとうございました。 ただいまの説明について、ご意見、ご質問等を各委員からお伺いいたします。 質問等がある方はいらっしゃいますか。
高橋委員	プレゼンお疲れ様でした。良いプレゼンだったと思います。プレゼンでは聞けなかったんですけども、資料を見て、職員のことについて、開発公社の方は90人ぐらいとか、アルビの方は30人ぐらいにいます。その人数じゃなくて陸上競技場、体育館に何人ぐらい配置しているのかをお聞きしたいです。
申請者	現在は陸上競技場と体育館2施設で一体管理ですが、19名で管理しております。
高橋委員	アルビレックスの方はどのぐらいですか。
申請者	3名です。
高橋委員	資格は皆さんお持ちですか。指導員だとか。アルビ方も公社の方も一応何らかの資格を。

申請者	はい。有事の際に対応する、1次救命で行う CPR とか A E D につきましては、普通救命 2 という資格を、全スタッフが取得しております。それ以外につきましては施設管理に必要な防火管理者であるとか、トレーニング室がございまして、トレーニング指導士だとか、あとは教室での健康運動指導士とか、そういった資格を全員ではないですが保有しています。
速水委員	今の説明をお聞きしまして、競技場など利用する際に、職員の方々よくやってるなと感じています。説明の中ではあれもしてます、これをしてますっていう説明が多かったと思うんですが、反対に改善するところなどは考えていることがありますか。
申請者	現在、管理させていただいている中で、陸上競技場なので陸上やれる方は多数ご利用いただいています。中にあるトレーニング室の方なんですが、市内でも特殊でフリーウェイトがかなり充実しているので、そちらにお客さんをもっと呼び込めないかっていうところと、どうしても女性の利用が少ない状況がございまして。その辺りで仕事帰りの女性の方や、日中に高齢者の方を呼び込んでいきたいと思っています。それからお子さんの利用が少ないので、イベントを開催して施設をまず知っていただくところから始めて、その後施設をご利用いただくように繋げていきたいと考えています。
速水委員	指導のできる女性職員はどれぐらいいるんでしょう。
申請者	基本的には女性スタッフも男女問わず、資格を持っております。もちろん個人によって例えば陸上に強いだとか、ウェイトトレーニングとか、お子さんの指導についてという強みは各自分かれています。特に男女でというのはないようにして、女性だからできない、できるっていうのは基本的にはないように資格を持つようにしております。
山本委員	これまで 15 年の実績というところに関して最大の評価とリスペクトを持った上で三つほどご質問させていただければと思います。 一点目は SNS 戦略について、現状として特に公社さん全体の話かもしれませんが、フォロワー数はどれぐらいでしょうか。厳密な数値は結構ですが、聞きたいのは、フォロワー数だったり閲覧数を増やしていくということに関して、何かしら努力だったり仕掛けだったりのお考えをお持ちかをお聞きしたいです。
申請者	公社全体で、Facebook とインスタグラムの主にスポーツ教室に特化した形で行っております。専門業者が一つ介している形になってますので対象になる年齢であるとか、性別に合わせた拡散の方法もその部署を通して実施しているところです。フォロワー数については今資料を持ち合わせていません。

山本委員	<p>特に若い世代に対して施設の存在だったりとか、プログラムを伝えていくっていうときに有効な戦略だと思いますが、特にそういうアカウントが存在していることの周知だったりってところの工夫が必要になってくるかなという意図で質問しました。</p> <p>もう一点は、SWOT分析のところでも脅威の部分で、少子高齢化で人口減少がこれから進んでいく中で、優秀な人材をどう確保していくかについて何か対策を打たれていますでしょうか。</p>
申請者	<p>指定管理期間が5年の中で、終身雇用の正職員をどんどん増やしていくのは中々厳しい現状にある中で、この5年で財団の中で16名ほど定年退職する予定があるので、新規雇用というか若い方で採用していく計画にはしています。(スポーツ施設の管理というのは)特殊な職場だと思ってまして、競技施設などのスポーツの現場というのは多くないので、一定数ニーズはあるものと考えています。その中で期限付きの雇用をしているスタッフの中から登用で正職員に上げていくというような制度を考えています。</p>
山本委員	<p>最後1点です。スポーツに限らず、まち作り全体というところで考えていくと、やはり関係人口・交流人口をどこへまで増やすかっていうところも新潟市としても重要なポイントになってくるかなと思っています。そのときに、現状の事業で言えばエリアサービスと言われるような施設を開放して来ていただくっていう形であったりとか、スポーツ教室などのプログラムのサービスっていう形でも充実したものを提供されていると思います。</p> <p>一般的に言うとそのに加えて、クラブサービスというところで人の交流を、会員間の交流を生み出すかっていうところもサービスというところでは、考えなければならないと思いますが、この点で例えば利用者同士、会員の方々同士で施設の中で何か交流が生まれるような戦略をお持ちなのか教えてください。</p>
申請者	<p>陸上競技場に関しましてはランニングステーションとしての役割を広められないかなと現在考えております。やすらぎ提はかなりの人数がマラソンの前は、利用されていますが、陸上競技場までは100mぐらいの距離があり、その距離を入れてきていただけないという現状がございます。</p> <p>そこを開放することによって、ランナーの方が陸上競技場の中でお互いにマラソン大会に出るところで交流が生まれるかなとは前から思っておりますが、なかなか難しい状況もございます。そこをより一層広げていけたらというのは考えています。</p>
山本委員	<p>やはりリピート率の向上というところに関しても満足度を上げていくことは重要で、それと同時に利用者の人間関係があつてまた行きたいという状況が生まれるかというのは重要なポイントかなと思いましたので質問</p>

	しました。
彦根委員	<p>プレゼンを聞いて、長い実績があるので、非常に運営に安心感があるような印象を受けました。その中で質問ですが、プレゼンテーション資料「スポ柳都にいがた」の目標実現に向けてという中で現状値から目標値ということでスポーツに携わる人の数とかを増やしていくというようなことを目標の一つに掲げられています。他の資料を見ると、スポーツ教室の実施など利用者の方を増やしていく計画もあると思いますが、例えば20ページとかのスポーツ教室の参加者数の実績など見ますと、圧倒的に女性が多く、特に高齢者の方とか親子連れとかであればお子さんとかっていう方の利用者が多いと思いますが、30代40代ぐらいの男性がどんな感じで利用しているのかというのが、いまいち見えなかったので教えてください。もし利用が少ないということであれば何か対策など考えていることがあれば教えてください。</p>
申請者	<p>これは陸上競技場も体育館もどちらも共通で、やはりスポーツ教室はどうしても女性の方が多いです。7割8割ほどが女性で例えば健康教室とかいう教室も基本的に女性の方が多くなっています。男性はウェイトトレーニングされる方が多いので、トレーニング室に関しては、反対に、8割9割は男性のお客様になります。年代別でいうと午前中は中高齢の方が比較的多く、夕方に関しては仕事帰りの30代40代のお客様が多くなります。トラックに関しては、男女問わず中高生など学生の利用がかなり多くなっております。</p> <p>スポーツ教室となると、男性の参加が少なくなってしまうので、男性の参加を狙った事業として、そういった年代のお客様にもご参加いただけるように、以前ウェイトトレーニングの教室をスポット的に実施したことがあります。そうすると男性のお客様が圧倒的に多くなりますので、一般の利用を妨げない程度に、ウェイトトレーニングなどをやれるスポーツ教室を今後できればと考えています。</p>
申請者	<p>補足になりますが、利用拡大というところでは、現在のチョコザップであるとか24時間フィットネスのような今までの一般的な総合型のフィットネスクラブと比べてかなり月額が安いようなところが増えてきています。新潟市のトレーニング室を使う定期券が、1年定期などはそれよりもかなり安い設定になっているので、そういったところをPRしていきたいところではありますが、民業圧迫というところもあるので、その辺の兼ね合いも市側と相談させていただきながらPRすることも図っていきたいと思います。</p>
事務局	お時間となりましたので、以上をもちまして、「新潟市開発公社・新潟ア

	<p>ルビレックスRC」の公開プレゼンテーションを終了します。審査結果につきましては、後日お知らせいたします。</p> <p>申請者は退出してください。</p>
閉会	
事務局	<p>以上をもちまして、新潟市陸上競技場及び新潟市体育館の公開プレゼンテーションを終了します。</p> <p>ありがとうございました。</p>